

2024年度 事業報告書

特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド

1 事業活動概要

子どもの SOS が増加しています。他者の命を奪う中高生の事件が続き、自らの命を傷つける小中高生の数も過去最多となっています。地域の子ども・若者支援に携わる NPO の存在は、生きづらさを抱える子どもたちにとっての心を休める陽だまりともいえます。子ども・若者と NPO をつなぐ中間支援の役割がさらに重要性を増してきています。

2024 年度は、当団体の事業である NPO の場の助成支援を、また、資金分配団体として、「かながわつばさプロジェクト/生活困窮等若者巣立ち応援事業費補助金支援事業」と「休眠預金等活用助成/困難を抱え孤立する子ども・若者の社会的自立支援事業」に取り組んできました。資金の分配と伴走支援を続ける中で、子どもたちの SOS がより身近に感じられ、社会の受容力不足を痛感させられました。誰ひとり取り残さないためにも、多くの協力を仰ぎながら、当団体のミッションである「地域創造(創る)」「架け橋(つなぐ)」「醸成(担い合う)」を推進していきたいものです。

企業等と地域団体との橋渡しやセミナーや広報事業の充実にも取り組みました。また、子どもたちの SOS を伝えようと団体・企業・自治体と連携して「いじめストップ！ピンクシャツデーキャンペーン」の運営を担いました。イベントには中高生の自主的な参加も見られるようになり、多様性尊重の意識が広まりつつある手応えを感じました。

2 事業内容

(1) 個人や企業・団体からの寄付金品等を募るための寄付プログラムの開発と普及

① NPO 等とその活動を支援する企業・団体（サポーター）をつなぐ仕組みを作る事業

(ア) ポータルサイト「こどものみらい応援ネット」の運用によるマッチングの推進

・内 容 子ども支援活動団体の情報、団体の活動を支える企業等の情報、子ども支援に関する情報を集約した上記サイトを運用し、活動団体と企業等のマッチングに取り組んだ。その結果、ポータルサイトの閲覧からコーディネート相談につながるなど利用が進み、企業等からの支援を活動団体に橋渡しすることができた。

閲覧可能団体数 754 団体（サポーター含む）

・実施時期 通年

・場 所 神奈川子ども未来ファンド事務局（以下、「事務局」という。）ほか

・従事者人員 2 名

・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等

・支出額 181,171 円

(イ) つなぐ支える相談窓口の運用によるコーディネートの推進

・内 容 ホームページ上に開設している「つなぐ支える相談窓口」を運用し、子ども支援活動と活動を支えるサポーターの申出とのコーディネートをを行った。

今年は、企業側のニーズと支援団体のニーズに配慮し、双方が効果を感じられるようにコーディネートを進めた。また、この数年のコーディネートを通して、関係のできた企業と団体が直接やり取りするようになるなど、コーディネート窓口の運用は定着しつつある。

相談件数：14 件（成立 10 件 不成立 3 件 情報提供 1 件）

※「こどものみらい応援ネット」分含む

・実施時期 通年

- ・場 所 事務局及び神奈川県内
- ・従事者人員 2 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 33,297 円

② 様々な寄付プログラムを実施し普及を図る事業

(ア) 会員及び寄付の状況

・内 容

【会員数】

	2024 年度末現在	2023 年度末現在
正会員	43 名	44 名
準会員	9 名	9 名
子ども応援会員	7 名	10 名
法人会員	28 社	27 社

【寄付額】

	2024 年度実績	2023 年度実績
一般寄付金 ※	5,793,211 円	5,671,660 円
運営基盤を支える寄付金	10,000 円	63,874 円

※ピンクシャツデー協賛金を含む

- ・実施時期 通年
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 15 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人
- ・支 出 額 63,409 円

(イ) 音楽イベントでの募金活動及び普及啓発活動

- ・内 容 音楽イベント等に出展し、募金活動や子ども支援活動団体を紹介するパネル展示等を行った。
- ・実施時期 2024 年 11 月 3 日(日)
- ・イベント名 ホッチポッチミュージックフェスティバル (象の鼻パーク)
- 及び場所 2025 年 2 月 15 日(土)
神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会
(横浜みなとみらいホール)
- ・従事者人員 10 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 170,564 円

(ウ) 各種イベントでの募金活動及び普及啓発活動

- ・内 容 tvk かながわ MIRAI ストリート等に出展し、チャリティーバザーや募金活動、子ども支援活動団体を紹介するパネル展示、ピンクシャツデーオリジナルグッズ販売等を行った。
- ・実施時期 2024 年 5 月 25 日(土)・26 日(日)
- イベント名 tvk かながわ MIRAI ストリート (横浜公園)
- 及び場所 2024 年 10 月 6 日(日)
モトスミ・ブレーメン通り商店街フライマルクト (川崎市元住吉)
2024 年 10 月 12 日(土)
LONG LEGS RIDERS RUN (パシフィコ横浜臨港パーク)
- ・従事者人員 10 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 255,958 円

(2) 個人や企業・団体からの寄付金品等及び財団からの助成金をもとにした「子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織の運営費に関わる助成」または「子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織の事業費に関わる助成」

① 助成事業

(ア) 2024 年度助成

- ・内 容 「一般助成」及び「課題助成」(いじめ・貧困・児童虐待) 合わせて総額 150 万円 (1 団体上限 30 万円) で 2023 年度に募集し、助成選考委員会の審査選考を経て決定した 8 団体へ総額 1,498,000 円の助成を行った。

(2024年度助成選考委員会)

- 委員長 高見澤尚弘氏 株式会社高尚代表取締役社長
- 委 員 奥山千鶴子氏 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事長
- 委 員 飛弾野 理氏 神奈川県弁護士会所属弁護士
- 委 員 藤枝 香織氏 一般社団法人ソーシャルコーディネイトかながわ 理事・事務局長
- 委 員 山口 明 氏 前神奈川県労働委員

- ・実施時期 5 月
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 11 名 (事務局 2 名、理事 3 名、選考委員 5 名、運営委員 1 名)
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 1,516,858 円

【2024 年度助成対象団体一覧】 助成総額 1,498,000円

<一般助成>

	団体名	事業名 <活動領域>	所在地	助成金額
1	特定非営利活動法人 ふじぼけ	<居場所づくり事業> 子どもの居場所事業	藤沢市	90,000 円
2	一般社団法人 グローバル文化協働支 援センター	<居場所づくり事業> にこにこ学堂クラブ	川崎市	280,000 円
3	一般社団法人 あそびの庭	<居場所づくり事業> 「はらっぱベース」～ 子ども真ん中・ だれでもどうぞの居場所づくり	二宮町	240,000 円

4	NPO法人 まんま	<乳幼児親子支援事業> 乳幼児から学齢期をつなぐ 切れ目のないピア相談「ぽれぽれ」	横浜市	200,000 円
5	NPO法人 育ち合い広場・てとて	<学習支援事業> 学校に代わるオルタナティブな学び場事 業 「まなびこ」×「てらこやわはは」	川崎市	140,000 円
			合 計	950,000 円

<課題助成>

	団体名	事業名 <活動領域>	所在地	助成金額
1	NPO法人 地域福祉を考える会	<学習支援事業> 学習支援事業	横浜市	200,000 円
2	ユニバーサル絵本 ライブラリーUniLeaf	<「関係性の貧困」支援> 「皆一緒」の社会へ～新しいユニバーサ ルデザイン周知による理念普及	葉山町	146,000 円
3	海岸地区 社会福祉協議会	<居場所づくり事業> サマースペース海岸	茅ヶ崎市	202,000 円
			合 計	548,000 円

(イ) 2025 年度助成

- ・内 容 2025年度助成対象団体の募集
「一般助成」及び「課題助成」（いじめ・貧困・児童虐待）を、助成総
額150万円（1団体あたり上限30万円）で募集した。
- ・実施時期 2024年11月1日(金)～2025年1月25日(土)
- ・従事者人員 13名（事務局2名、理事4名、選考委員5名、運営委員2名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 86,118 円

(ウ) 2024 年度助成贈呈式、2023 年度助成団体実施報告会及び団体交流会

- ・内 容 2024 年度助成団体への助成目録の贈呈式、2023 年度助成団体の実施報
告会を開催した。寄付をしていただいた企業・団体・個人の方を招待
し、贈呈式のプレゼンターになっていただき、団体との交流会にも参
加いただいた。
- ・実施時期 2024年6月24日(月)
- ・場 所 一般社団法人横浜銀行協会 会議室
- ・従事者人員 14名（事務局2名、理事3名、選考委員5名、運営委員他4名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 190,580 円

② 休眠預金等活用助成「困難を抱え孤立する子ども・若者の社会的自立支援事業」

- ・内 容 一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が実施する休眠預金等活用法に基づく「2022 年度通常枠第 1 回」に資金分配団体として応募し採択されたことを受け、外部委員で構成する審査委員会により選考された実行団体 5 団体に対し、資金助成をするとともに事業の着実な実施に向け、各種研修や組織基盤整備等の非資金的支援、事前評価等を実施した。
- ・助 成 金 額 総額 51,964,526 円（3 年間）
内訳 事業費 49,972,526 円（3 年間）
評価関連経費 1,992,000 円（3 年間）
2024 年度助成額 18,005,052 円
- ・助 成 期 間 2023 年 4 月（資金提供契約締結後）～2026 年 2 月末
- ・審査委員会 2023 年 3 月 21 日（火）
- ・従事者人員 10 名（事務局 2 名 理事 2 名 審査委員会委員 6 名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 25,089,081 円

【実行団体一覧】

団体名	事業名	所在地	2024年度助成額 （事業費助成[3年間]） 〈評価関連経費助成[3年間]〉
特定非営利活動法人 フェアスタートサポート	児童養護施設等の子ども達の 為のキャリア教育事業	横 浜 市	4,692,800 円 (12,096,000 円) 〈550,000 円〉
特定非営利活動法人 横浜メンタルサービ スネットワーク	医療・福祉・教育の挟間で生 きづらさを抱えた、小・中・ 高校生支援	横 浜 市	3,211,564 円 (9,965,792 円) 〈345,000 円〉
一般社団法人多摩区 ソーシャルデザイン センター	地域の若者が担う互助の支援 により、不登校・引きこもり などに対する居場所づくりと 社会体験を行う事業	川 崎 市	2,422,120 円 (6,715,450 円) 〈330,000 円〉
特定非営利活動法人 よこすかなかながや	子どもに寄り添い、学習と職 業体験にフォーカスした自立 支援事業	横 須 賀 市	4,924,690 円 (13,447,550 円) 〈392,000 円〉
一般社団法人 かけはし	不登校の子どもと生きづらさ を抱える若者の社会的自立に 向けた活動	横 浜 市	2,753,878 円 (7,747,734 円) 〈375,000 円〉

※実行団体から提出された事業計画書・資金計画書に基づき、助成金額及び評価関連経費を算定

③ 生活困窮者等若者巣立ち応援事業（かながわつばさプロジェクト）

- ・内 容 神奈川県生活援護課が実施する「生活困窮者等若者巣立ち応援事業」の事業者に採択され、助成金交付手続きや実績報告などを行った。また、自治体担当者や外部有識者等により構成される「かながわ子ども・若者未来応援ネットワーク会議」の事務局業務を担当し、同会議の運営を行った。
- ・実施期間 2024年4月23日（火）～2025年3月31日（月）
- ・助成金額 7,265,143 円
- ・助成期間 2024年4月23日（火）～2025年3月31日（月）
- ・対象団体 公募申請のうえ登録された団体
- ・従事者人員 4名（事務局2名、理事2名）
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人その支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 8,332,379 円

【2024年度かながわつばさプロジェクト登録団体一覧】 助成総額 7,265,143 円

	団体名	所在地	助成金額
1	一般社団法人アマヤドリ	三浦郡 葉山町	69,929 円
2	特定非営利活動法人ひまわり	横須賀市	497,000 円
3	特定非営利活動法人さくらんぼ	横浜市	350,890 円
4	社会福祉法人白十字会林間学校	藤沢市	55,000 円
5	公益財団法人よこはまユース	横浜市	858,258 円
6	特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル	東京都 港区	3,323,363 円
7	特定非営利活動法人フリースペースたまりば	川崎市	442,596 円
8	公益財団法人神奈川ゆめ社会福祉財団	横浜市	738,500 円
9	特定非営利活動法人子どもと生活文化協会	小田原市	422,909 円
10	特定非営利活動法人育ち合い広場・てとてとて	横浜市	274,000 円
11	一般社団法人てとてと	川崎市	110,878 円
12	特定非営利活動法人アンガージュマン・よこすか	横須賀市	121,820 円
			7,265,143 円

（３）前号の助成対象となる団体等（以下、「助成対象団体等」という）に対する技術的支援

- ・内 容 助成対象団体等への事業運営等に関する助言、支援等を行った。
- ・実施時期 随時
- ・場 所 助成対象団体等または事務局
- ・従事者人員 5名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 12,944 円

(4) 子ども・若者と子育てに関する分野の調査研究と政策提言

- ・内 容 助成団体等へ活動状況や子ども・若者等を取り巻く課題についてヒアリングを行った。
- ・実施時期 随時
- ・場 所 助成対象団体等または事務局
- ・従事者人員 2 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 32,891 円

(5) 子ども・若者と子育てを支えるための普及啓発

① 「ピンクシャツデー2025 in 神奈川」の取組み

- ・内 容
 - ・取組みの趣旨に賛同した企業・団体や行政等のメンバーで構成された推進委員会を 2024 年 9 月に立ち上げ、当法人がその事務局を担い、県内にいじめストップの取組みが更に広がるよう努めた。
 - ・2025 年 2 月のピンクシャツデー月間は、県内各所でライトアップやデジタルサイネージ等の掲示、オリジナルグッズの販売など、多くの協力を得ることができ、新たに取り組む行政や学校、地元の有志等も増えた。
 - ・2025 年 2 月 26 日（水）に開催したファイナルアクションでは、パネル展示、アコースティックデュオ N.U. によるミニライブ、「ピンクシャツデーのはじまり」紙芝居の上演、生徒・学生らによる「いじめストップ！」のメッセージ発信等を行った。当日は 2,000 名を超える来場者があり、「いじめストップ！」について多くのメッセージが寄せられた。これらの結果、県内各地域の企業・団体や行政、学校、NPO 等でいじめストップの取組みが広がり、子どもたちが自分たちの問題としてこの活動に取り組む様子も見られるようになった。
- ・実施時期 2 月（ピンクシャツデー月間）
- ・実施場所 及び場所 新都市プラザ（横浜駅東口地下 2 階広場）
- ・取組内容
 - ・ファイナルアクション：2025 年 2 月 26 日（水）
 - ・ライトアップ
横浜 13 カ所、川崎 1 カ所、横須賀 2 カ所、鎌倉 1 カ所、藤沢 2 カ所、茅ヶ崎 2 カ所、小田原 1 カ所、厚木 1 カ所
 - ・デジタルサイネージ、ポスター掲出（商業施設、交通機関等）
 - ・オリジナルグッズ販売協力（百貨店等の商業施設）
 - ・スポーツ関連団体の参加
横浜 F・マリノス、地元少年サッカークラブ等
 - ・県内市町村（イベント、ワークショップ等の開催）
 - ・県内小中高校、PTA、図書館等
ポスター掲出、チラシ配布、ワークショップ等の開催
 - ・県内小中高校の児童生徒
授業、校内開催行事や校外活動への積極的参加
- ・場 所 神奈川県内各所、新都市プラザ（横浜駅東口地下 2 階広場）
- ・推進体制 ピンクシャツデー2025 神奈川推進委員会（2024 年 9 月発足）
代表推進委員 山崎美貴子（神奈川子ども未来ファンド常任理事）
- ・後援、協賛 後援 71 団体、協賛・協力 113 社・団体（個人含む）
- ・従事者人員 20 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 3,448,525 円

② 子どもみらいセミナーの実施

- ・内 容 「貧困・虐待・いじめ」をシリーズタイトルとし、オンライン配信により実施した。

第1回「こどもの虐待からのSOS」

日時：2024年12月7日(土)14:30～16:30（有料配信）

会場：大川印刷(株) with GREEN PRINTING「社会課題解決型スタジオ」

講師：ブローハン聡氏／一般社団法人コンパスナビ代表理事

参加申込者数 76 名 アンケート回収 12 通

YouTube 通算視聴回数 133 回

第2回「貧困からの巣立ち」

日時：2024年12月14日(土)14:30～16:30（有料配信）

会場：大川印刷(株) with GREEN PRINTING「社会課題解決型スタジオ」

講師：和田信一氏／NPO法人よこすかなかながや理事長

高沢幸男氏／寿支援者交流会事務局長

参加申込者数 75 名 アンケート回収 9 通

YouTube 通算視聴回数 104 回

第3回「いじめストップ！SOSを見逃さないで」

日時：2025年1月18日(土)14:30～16:30

（ピンクシャツデー事業の一環として実施：有料配信）

会場：大川印刷(株) with GREEN PRINTING「社会課題解決型スタジオ」

講師：小森美登里氏／NPO法人ジェントルハートプロジェクト理事

成田洋樹氏／神奈川新聞報道部記者（教育担当）兼論説委員

参加申込者数 71 名 アンケート回収 1 通

YouTube 通算視聴回数 62 回

- ・従事者人員 10 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 740,216 円

③ 「バリアフリーフェスタかながわ 2024」への参加

- ・内 容 神奈川県バリアフリー街づくり推進県民会議主催「バリアフリーフェスタかながわ 2024」に出展し、ピンクシャツデーキャンペーンなど多様性を認め合う神奈川をアピールした。

（実行委員会委員長 吉富多美〔当法人副理事長〕）

- ・実 施 時 期 2024 年 11 月 2 日(土)
- ・場 所 横浜新都市ビル（そごう横浜店）9 階センタープラザ
- ・従事者人員 4 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 61,841 円

④ インターネットを活用した普及啓発

- ・内 容 Facebook 等を活用して普及啓発活動を行った。
- ・実 施 時 期 随時
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 3 名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支 出 額 45,835 円

⑤ 20周年記念事業

- ・内 容 節目の20年目を迎え、20周年誌を発行し、会員・寄付者、サポーター
他関係者に配布した。
- ・実施時期 随時
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 7名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 406,987円

⑥ 広報誌の発行による普及啓発

- ・内 容 広報誌「ハズ to ハズ」を発行して広報宣伝活動を行った。
- ・実施時期 7月及び12月（年2回発行） 各回3,000部発行
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 7名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 523,452円

⑦ メディア等を通じた広報宣伝

- ・内 容 新聞・テレビ等のメディアに積極的に働きかけた。
- ・実施時期 随時
- ・場 所 事務局ほか
- ・従事者人員 3名
- ・受益対象者 子ども・若者・子育てをする人及びその支援に関わる人及び企業・団体等
- ・支出額 32,891円

(6) 第3条の目的を達成するために必要な事業

事業実施体制

・会議に関する事項

通常総会	2024年5月28日開催
常任理事会	4回開催（6月・11月・1月・3月）
理事会	9回開催（6月・9月・11月・2月を除く）
コンプライアンス委員会	1回開催（12月）
運営委員会	6回開催

・監査に関する事項

本監査	2024年5月11日実施
-----	--------------

・事務局体制

事務局長	1名（非常勤職員・理事兼任）
事務局員	2名（非常勤職員）

運営委員による事務局支援

有償ボランティアとして	2名（繁忙期従事）
その他ボランティアとして	3名（随時）

学生インターン	4名
---------	----

以上